

日本地域福祉学会 第35回 愛知大会
自由研究発表者向けマニュアル

1 当日までの準備

- 当日は画面共有で、資料を参加者と共有することができます。
- 当日の発表資料は、日本地域福祉学会の倫理規定にもとづき、研究対象とした個人の特定ができないようにするなど、プライバシーの保護を徹底させる十分な配慮をお願いいたします。倫理的に課題があると判断された場合、コメンテーターが当日の発表を中止する場合があります。万が一倫理的な課題によるトラブルが生じた際には、発表者の責任となり、学会はその責を負えません。

日本地域福祉学会研究倫理のアドレス http://jracd.jp/file/9_rinri_kitei.pdf

- Zoomは最新のバージョンにアップデートしておいてください。
- 当日の発表資料に動画は使用できませんのでご注意ください。
- 当日の発表資料は、**6月11日(金) 15:00までに事務局メールアドレス(末尾に記載)に送信してください。**データの事前送信がなかった場合、当日資料の画面共有はできません。口頭のみで発表を行っていただくこととなりますので、必ず締め切りまでに事務局あてに送信いただきますよう、よろしくお願いいたします。

2 当日の諸注意

- 通信状況等により当日全く発表が行うことが出来なかった場合、自由研究発表は不成立となります。
- Zoomに入室する際に、表示される名前をご自身の氏名に変更しておいて下さい。
- 各分科会のZoom URLは、6月9日(水)に大会ウェブサイトにてご案内します。
- 午前の分科会は8:30に入室、午後の分科会は13:00に入室し、司会者、コメンテーターと相互確認し、ご自身で画面共有等のZoom操作テストを行ってください。
- 口頭発表の発表時間15分、質疑応答10分です。
10分で1回目 15分で2回目の時間経過のアナウンスを、25分で終了のアナウンスを司会者が口頭で行います。発表時間の厳守をお願いいたします。
- 発表者は共同ホストに設定しておりますので、画面共有ができます。発表資料の配布は行わず、画面共有のみとします。発表資料データの共有依頼が参加者からチャットで入る場合がありますが、大会事務局は関与しませんので、各自の判断で個別対応をお願いします。
- 質疑応答は、司会者から参加者に質問を募り、質問者には所属、氏名、質問内容を口頭で述べていただきますので、質問に対する回答をお願いします。
- 発表の際は、質疑応答が終了するまでビデオオンの状態にしておいてください。ご自身の発表以外は、ビデオ・マイクオフにしてください。
- 発表者は分科会の開始から終了までZoomに参加しててください。2つの分科会が統合している場合は、1つ目の分科会開始からの参加をお願いします

- 発表時のトラブルについて

- * 通信環境の不調の場合、問い合わせの対応、サポートはできません。
- * 通信環境の不調等で中断した場合、分科会の最後の時間帯に予備枠を設けていますので、再開し発表を続けていただけます。コメントーターの指示に従ってください。最後まで発表ができなかった場合でも、自由研究発表は成立したとみなします。

第 35 回大会事務局連絡先

chiiki-gdai35kaitaikaijimukyoku@ml.n-fukushi.ac.jp